

和泉市周遊観光バス（ミュージアムタウンループ）について

事業趣旨

和泉市久保惣記念美術館を中心としたエリアである和泉・久保惣ミュージアムタウンエリア内の観光施設を周遊する交通アクセスを確保することにより、交流人口の拡大を図ることを趣旨とする。

実施主体

和泉市及び南海バス株式会社にて、年度毎に協定書を締結している。

- 運行⇒和泉市より依頼を行い、南海バス株式会社にて実施。
- 使用車両⇒和泉市のコミュニティバス車両。
- 運行に伴う経費⇒運送経費から運送収入を差し引いた額を和泉市において負担。

資料1 事業概要について

「道の駅いずみ山愛の里」は、令和4年度にリニューアルオープンし、施設のPRを図るため、運行期間の途中（令和4年11月3日）から追加。

運行期間

- 令和4年8月14日～令和5年3月26日の日曜日・祝日（年末年始除く）
- 令和5年4月23日～令和6年3月31日の日曜日・祝日（年末年始除く）

運行ダイヤ

道の駅追加前
～令和4年11月2日

①	9:10発	➡	10:05着
②	10:31発	➡	11:26着
③	11:44発	➡	12:39着
④	13:01発	➡	13:56着
⑤	14:18発	➡	15:13着
⑥	15:35発	➡	16:30着

計6便/日

道の駅追加後
令和4年11月3日～

①	9:15発	➡	10:27着
②	10:45発	➡	11:57着
③	12:15発	➡	13:27着
④	13:45発	➡	14:57着
⑤	15:15発	➡	16:27着

計5便/日

資料1 事業概要について

運行ルート

- ①和泉中央駅 ②和泉シティプラザ ③和泉リサイクル環境公園
- ④道の駅いずみ山愛の里 ⑤松尾寺 ⑥ららぽーと和泉・コストコ
- ⑦和泉市久保惣記念美術館 ⑧和泉市いずみの国歴史館



1日乗車券購入者の特典

停留所	特典内容
和泉シティプラザ	カフェ「iqueco」会計から10%オフ
和泉リサイクル環境公園	ミニサシェ1個プレゼント
道の駅いずみ山愛の里	ソフトクリームorジェラート1個プレゼント
ららぽーと和泉・コストコ	ららぽーと和泉の指定店舗のクーポン券をプレゼント
和泉市久保惣記念美術館	入館料500円オフ+ポストカード1枚プレゼント
カフェ「Halelgina」	ドリンク50円オフ
和泉市いずみの国歴史館	図録を1冊プレゼント

資料1 事業概要について

運賃

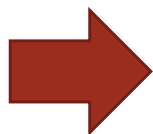
現金・ICカード・磁気券
※ICカードは割引有



料金表 (単位:円)	和泉中央駅	和泉 シティプラザ前	リサイクル 環境公園	道の駅 いずみ山愛の里 (南部リージョンセンター前)	松尾寺	ららぽーと 和泉前	美術館前	緑ヶ丘団地 (いずみの国歴史館)	和泉 シティプラザ前	和泉中央駅
	170	280	220	220	170	170	170	170		
	280	280	310	310	220					
	340	320	330	330	280					
	380	360	360	360	230					
	410	390	280	280						
	470	460								
	490	470								



1日乗車券



<金額> 大人 500円
こども・障がい者 250円

<販売箇所> ・和泉市いずみの国観光おもてなし処 (和泉府中駅前)
・和泉シティプラザ 総合案内
・南海バス光明池営業所
・周遊観光バス車内

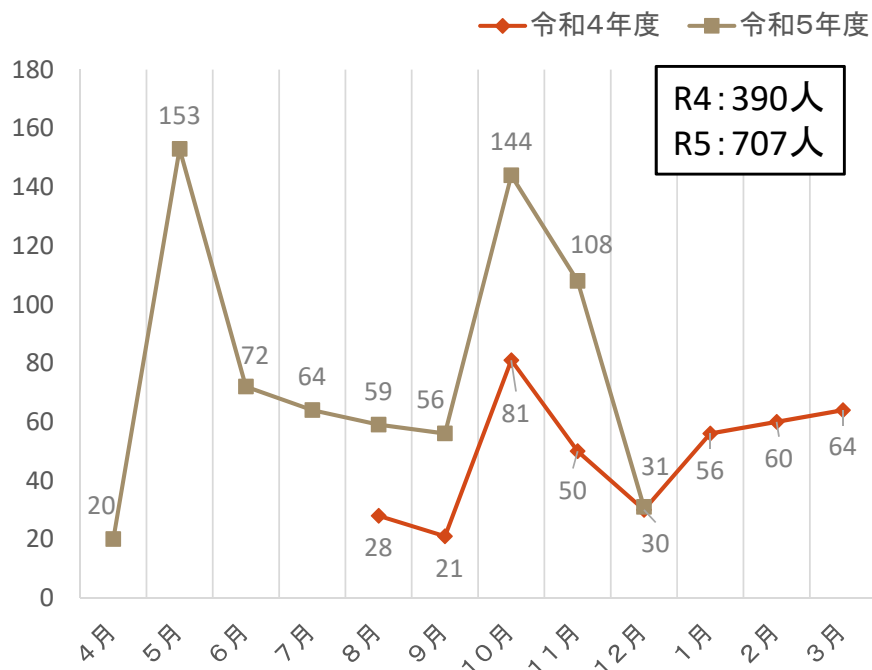
周知方法

- ・参考資料1及び2のチラシを配架、掲示
市所有施設、民間施設（泉北高速鉄道各駅、ホテルルートイン、商業施設等）
市広報裏表紙、一般路線バス車内
- ・SNSにて情報発信
市HP、市LINE、市X、市Facebook、市観光HP、市観光LINE、市観光X、市観光Facebook、
市観光Instagram
南海バス株式会社X

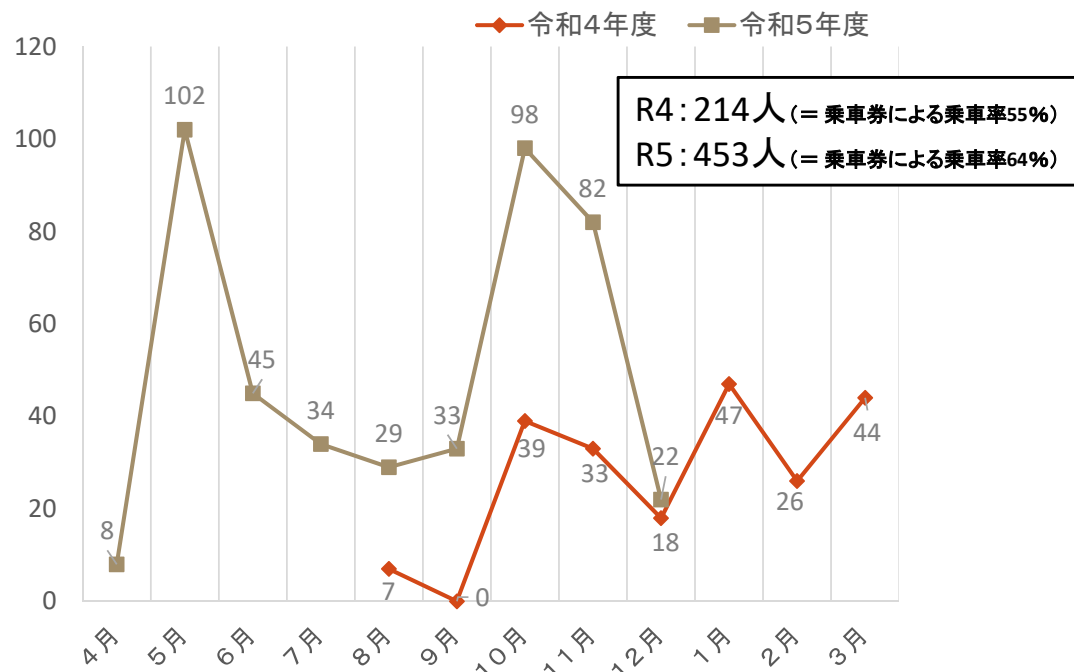
資料2 運行実績について

和泉市周遊観光バス（ミュージアムタウンループ）延べ乗車人数・1日乗車券購入者数

延べ乗車人数



1日乗車券購入者数



市の分析①

延べ乗車人数（P6）から、令和4年度に比べ、令和5年度は全体的に増加傾向であることが分かる。さらに、両年度とも特に10月・11月が増加していると読み取れる。

また、本事業は周遊観光を目的としていることに照らし、周遊観光を目的とした乗車は1日乗車券の購入者であると推測出来ることから、1日乗車券購入者数（P6）において、1日乗車券購入者数と延べ乗車人数は比例していることが分かる。

これらの要因は、令和5年度において、特典内容を2つから7つに充実させ、かつ、令和4年度から運行している中で、引続き周知を行っていることから、本事業の認知度が向上しているためと推測出来る。

資料2 運行実績について

和泉市周遊観光バス（ミュージアムタウンループ）の費用

令和4年度（年間）

令和5年度（～12月）

運行日数	41日間（220便）	運行日数	47日間（235便） ※年間では64日間
延べ乗車人数	390人	延べ乗車人数	707人
運送費用	1,620,954円	運送費用	1,805,677円 ※年間では2,458,794円
運送収入	122,338円	運送収入	238,442円
和泉市の負担金	1,498,616円	和泉市の負担金	1,567,235円
一人当たりに係る費用	3,843円	一人当たりに係る費用	2,217円
<参考>		<参考>	
1日乗車券購入者数	214人（＝乗車券による乗車率55%）	1日乗車券購入者数	453人（＝乗車券による乗車率64%）
1日乗車券購入者一人当たりに係る費用	7,003円	1日乗車券購入者一人当たりに係る費用	3,460円

市の分析②

費用（P8）については、令和5年度において延べ乗車数が増加したことに伴い運送収入が増加しており、一人当たりに係る費用も減少している。

しかし、料金表に基づいた最大運賃（往復で580円、和泉中央駅⇔緑ヶ丘団地）を考慮すると、その金額以上の費用が一人当たりにかかっており、かつ、運送収入ではまかなえない費用となっている。

また、1日乗車券購入者一人当たりに係る費用を算出すると、非常に高額であることがわかる。

市の考察

前述の市の分析①及び②を踏まえ、引き続き令和6年度以降に本事業を継続したとしても、一部の乗客にしか事業趣旨を果たすことが出来ない可能性が高く、費用対効果を改善するためにも、事業の実施手法を変更する必要があると判断しました。

その結果、令和6年度以降においては、これまでと同様の手法で運行するのではなく、周遊観光バス（ミュージアムタウンループ）事業を廃止し、本事業の代替案として、これまでの運行実績から周遊観光を目的とした乗車の需要が見込める10月・11月の期間に限定したツアー形式による観光バスを運行することで、事業趣旨の達成、かつ費用対効果の改善を図りたいとの考えに至りました。

なお、本事業の廃止に伴う利用者への影響については、別紙「参考 他のアクセス手段」より、既存の路線バスがあることから、利便は損なわないものと考察しています。